「2016ＦＩＭトライアル世界選手権シリーズ第２戦ストライダー日本ＧＰ」
に参加予定の皆さんへ

✔2016ＦＩＭトライアル競技規則の変更点及び注意点については、ツインリンクもてぎホームページ・ＭＦＪホームページの「ＦＩＭトライアル規則翻訳版」を参照ください。なお、下記項目については特に注意が必要です。

2-6　登録アシスタント・・・１名となりました。
　　１～2
2-10　ライダーの行動及び援助・・・注意事項の項目です。
　　1～29　※特に 10 は変更項目です。
2-11　アシスタント及び援助・・・注意事項の項目です。
　　1～30　※特に 19 事項は注意。
3-1　　車両とカテゴリー
　　1～3（ａ～ｉ）※車両の最低重量を記載、音量は国内規則と同様。
5-13-4 セクションにおけるオブザベーション・・・注意事項の項目です。
　　1～7
5-13-5 セクションコリドー・・・セクション進入の優先順序の新規定。
　　1～5
5-13-6 オブザベーションエンクロージャー・・・境界内立ち入り制限を規定。
　　1～3
5-18-1　タイムアロワンスに関するペナルティーポイント・・・タイムコントロール
　　1～8
5-18-2-1 セクションエリア内におけるフォルトに関するペナルティー
　　1～2 失敗　※セクション・コリドー・エンクロージャー
5-18-2-2 トライ中におけるセクション内でのフォルトに関するペナルティー
　　1～9　※ＦＩＭノンストップルールフォルト等
5-19　　イエローカード
　　1～6
5-20　　失格
　　1～4（ａ～ｒ）
＜環境マットについて＞・・環境マットの使用は義務とされています。
☆マットの寸法　マシン　１台につき　（吸収部分最低 160cm×90cm）が必要になります。　※ブルーシート等の上に吸水性のあるマット使用も可